



鴨居中だより

郵便番号 239-0813 横須賀市鴨居 3-2-2
 Tel (046) 841-0442 Fax (046) 841-0556
 E-mail : admini@kamoi-j.yknet.ed.jp

【令和5年度 学校教育目標】
自分をみがき 自分を生かす
【自立】【共生】【貢献】
発行者 校長 星野洋司



『第71期 生徒会執行部が決定しました。そして、新たな鴨居中が始動します！』

令和5年11月17日(金)に「A選(会長・副会長・書記・書記長)」、20日(月)「B選(各学年事務局員)」の2日間で生徒会役員選挙(立会演説会・投票)が行われました。選挙期間中は、クラス訪問や登校時のあいさつ運動、当日の立会演説会などを通して、責任者が候補者の最終アピールをし、候補者も各自の公約を堂々と話し

自分の思いを全校生徒に伝えることができました。選挙の投票結果では、全員が『信任』され、「第71期 鴨居中学校生徒会」が無事に決定されました。候補者のみなさん『おめでとうございます。』

しかし候補者のみなさんは、「選挙に当選することが目的ではなく、各自の『公約』を実行しながら、鴨居中学校を向上させる」と言う、重要な役割を担ったことになるのです。これからが「勝負の始まり」であり、第71期の9名がチームとして今後の方向性を示し、そして計画的に取り組んでくれることをお願いします。

そこで早速ですが、各候補者の『公約』を再確認したいと思います。みなさんの投票結果から当選した候補者の公約ですから、「全校生徒の『公約』」でもあることを忘れないでください。これが信任をした一人ひとりの「責任」となることも自覚してください。よろしくをお願いします。

【副会長：

水澤愛祐美さん

- ①：メリハリがあり
一体感のある
鴨居中学校

【会 長：浦田海華さん】

- ①：今まで以上に生徒が「主体的」に活動できる学校
(生徒がもっと取り組みやすい行事をつくる)
- ②：一人ひとりが時間を意識できる学校
(時間に対する意識を向上させる)

【書 記：

米山鈴乃さん

- ①：日常生活で得た学びなどを行事に、また、行事で得た学びを、日常生活に生かせる学校を目指す

【書記長：齋藤海月さん】

- ①：「ありがとう」があふれる学校を目指す
- ②：生徒会員一人ひとりの意見をより大切にする

【2年事務局：小松海翔さん】

- ①：一体感のある鴨居中学校を目指す

【2年事務局：村越勇太さん】

- ①：メリハリが意識できる鴨居中学校

【1年事務局：

藤澤優衣さん

- 「互いを高め合える学校」
- ①：無言整列の実現
を目指す
- ②：いつでも自分からあいさつを心がける

【1年事務局：伊藤由乃さん】

- ①：生徒一人ひとりの意見を尊重します
- ②：全校生徒の個性を伸ばす生徒会にします

【1年事務局：

丸田 紅さん

- ①：一人ひとりが意見を持てる学校

以上の公約を大切にしながら、「誰もが『わくわくできる』『参加できる』『向上を実感できる』鴨居中学校」を創り上げてください。そして、第70期のみなさんが残してくれたものをさらに進化させることが、「感謝の気持ち」へと繋がります。そして、これからの活動は、生徒会執行部だけのものではなく、「全校の協力と支えがなくては実現できない」ことを忘れずに、1年間頑張ってください。『よろしくをお願いします。』

【鴨居中 小さな わくわく NO.18】「文化の秋 様々な活躍が目白押し！」

今年は9・10月と暑い日が続き、11月になりようやく秋を感じることができるようになりました。そこで今回は、『秋』をテーマとした、生徒の活躍を紹介したいと思います。

【令和5年度 かながわ学校給食 夢コンテスト】 <食の秋>

このコンテストは、児童生徒の食育の推進を全体的に高めるとともに、学校給食のイメージアップや地産地消の奨励、学校給食に関わる職員の士気と資質の向上を図るために実施されているもので、鴨居中では毎年2年生が取り組んでいます。今年度は、2年生15名が「夢の献立」の部門に応募し、その中から2年4組「堀川湊礼さん」が神奈川県農業協同組合中央会の『みんなで味わう かながわランチで賞』を受賞し、11月12日に神奈川県庁で表彰式が行われました。今回は、コンテストの応募総数：2544件の中からの受賞となりました。「おめでとうございます。」

堀川さんの提案した献立を金井先生(家庭科)に聴いたところ、「『パーフェクトサラダ』は、せん切りにした茎わかめ、にんじん、きゅうり、太めに切った長芋に味のしみた油揚げを加えることで食感に変化を出し、食欲がわくように工夫されています。応募用紙も材料を6つの食品群に分け、分量、作り方のポイントをわかりやすくまとめたりと工夫され、写真からもおいしそうな様子が伝わってきました。」と教えてくれました。献立は、夢をかなえるため、可能な範囲で実際の給食に実現させたり、発想を生かして惣菜として商品化し販売する予定もあるそうです。堀川さんの「パーフェクトサラダ」を、ぜひ食べてみたいものです。

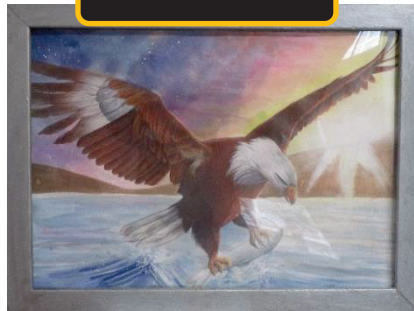


【神奈川県中学校美術展】 <芸術の秋>

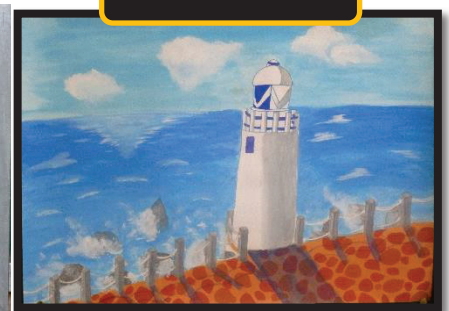
3年2組「高野穂里さん」の美術部で制作した作品が、「神奈川県中学校美術展で『神奈川県中学校文化連盟 会長賞』」を受賞しました。

今回の作品は、なんと色鉛筆描写がメインだそうです。穏やかな高野さんの人柄からは、想像できない強い印象の場面が描かれており、彼女の「描くこと」に対する強く熱い思いを感じます。おうちでもユーチューブを見ながら技法などを学んでいるそうです。

【高野穂里さん】



【藤原歩香さん】



また、2年3組「藤原歩香さん」が、「海の絵画コンクールで『佳作』」を受賞しました。夏休み中の自由課題で、描くことと海の両方が好きだったことから、今回取り組んでくれたそうです。と、齋藤先生(美術科)が、二人の様子を教えてくださいました。「高野さん」「藤原さん」本当に「おめでとうございます。」

【第13回 横須賀市児童生徒ふれあい作品展】 <芸術の秋>

11月17日(金)~21日(火)の期間に、横須賀市文化会館(市民ギャラリー)で「児童生徒ふれあい作品展」が開催され、鴨居中からも「7組」の作品が展示されていました。今年の4月から一生懸命に制作した多くの作品が鴨居中ブースに、「ところ狭し」と展示されていました。私が見学に行った際、多くの方が立ち留まり、鴨居中の作品を見ていました。特に「すごろくのこまをつくろう」には、のぞき込んで見ている方もいました。

この児童生徒ふれあい作品展は、毎年開催されているもので、市内の小・中・支援学校全校が出展しているものです。とても「わくわくする作品」「驚かされる作品」「なるほどと工夫された作品」などがたくさんあり、今年も楽しい時間となりました。作品を制作したみなさん、協力いただいた先生方「ありがとうございました。」

